

平成 17 年度当初予算 施策別概要

620 戦略計画の展開と政策開発 (主担当部局：総合企画局)	62001 県民しあわせプラン戦略計画の推進	(総合企画局)
	62002 政策評価の推進	(総合企画局)
	62003 政策開発機能の強化	(総合企画局)
	62004 政策開発能力の向上	(総合企画局)

< 施策の目的 >

(対象) 県行政が

(意図) 政策形成機能を高め、事業の戦略的な実施と評価を通じて、「県民しあわせプラン」を具体化している。

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
県行政への不満意識 (%)	目標値	-	2 4 . 3	2 2 . 5	2 0 未満
	実績値	2 6 . 5	2 5 . 0	-	-

「一万人アンケート」において、「不満」、「どちらかといえば不満」と答えた県民の割合 (4 3 の分野別の設問に対する回答結果の平均値)

< 平成 17 年度に残っている課題 >

県民しあわせプランの基本理念である「みえけん愛を育む“しあわせ創造県”」を実現するためには、「地域主権の社会」の構築を常に念頭に置きながら県政運営を行う必要があり、そのためには「新しい時代の公」がいかに根付くかが重要な課題です。

県民しあわせプランを的確に進行管理するための3年間の中期実施計画である「戦略計画」とりわけ県政の最優先課題である重点プログラムについては、平成 18 年度末の最終目標達成に向け、取組の一層の本格化と的確なマネジメントが必要です。

「みえ行政経営体系」をふまえて、県政運営方針など県政にかかる戦略の策定を通じて、総合的かつ効率的な県政の展開につなげていくことが必要です。

市町村合併の進展や地方分権の議論の深まりを受けて、多様な主体による地域づくりの具体化のための取組を進める必要があります。

時代の流れを先読みし、社会情勢の変化をふまえて、的確に県施策に反映させるため、職員には今まで以上に政策形成能力が必要とされます。

< 平成 17 年度の施策の取組方向 >

「新しい時代の公」の考え方の浸透に努めるとともに、その実現に向けて、「新しい時代の公」の考え方を取り入れた事業展開をめざして、各分野や各地域における多様な取組などを進めます。

重点プログラムについては、計画策定後の状況変化をふまえて必要な見直しを行い、一層の事業推進を図ります。また、重点プログラムに限らず、戦略計画の事業については、それぞれの取組の数値目標の達成をめざして着実な推進を図ります。

全体最適の県政運営をめざして、県政運営方針の策定や評価システムの運用にあたっては、多様な主体の意見を反映するとともに、県政の重要事項にかかる意思決定や戦略策定につなげます。

県民しあわせプランのめざす地域づくりの指針となる地域政策や地域計画のあり方の検討を踏まえて、県の施策に反映させるとともに、県の役割を明確にした上で、合併再編後の市町村とも協議しながら、地域が主体的に取り組む地域づくりの展開につなげていきます。

トレンドセミナー・政策研究講座等の各種セミナー開催、政策研究ワークショップ実施、「地域政策 - 三重から」の発行を通じて職員の政策研究活動の場づくりを進め、職員の主体的な研究活動を支援するとともに、活力ある職場を創造するため、現場力支援活動を進めます。

< 主な事業 >

総合計画進行管理事業費【基本事業名：62001 県民しあわせプラン戦略計画の推進】

当初予算額： 22,613千円 10,284千円

事業概要：県政運営方針を策定するとともに、その基礎資料となる一万人アンケート調査及び県民しあわせプラン戦略計画の施策目標の現状値を把握するための県民意識基礎調査を実施します。また、県政報告書に記載されている事業の成果や課題などの現状を客観的に把握するための統計的なデータ集の作成を行います。

みえ政策評価システム等推進事業費【基本事業名：62002 政策評価の推進】

当初予算額： 16,178千円 10,148千円

事業概要：「県民しあわせプラン」の体系に基づき、施策、基本事業、事務事業の3つのレベルと重点プログラムを評価する「みえ政策評価システム」の定着を図るとともに、評価結果を取りまとめた年次県政報告書を作成し公表します。

政策企画調査費【基本事業名：62003 政策開発機能の強化】

当初予算額： 8,000千円 12,000千円

事業概要：「県民しあわせプラン」の実現に向け、「新しい時代の公」を推進するとともに、「地域政策」の具体的な事業展開に向けての調整を進めます。

政策研究費【基本事業名：62004 政策開発力の向上】

当初予算額： 26,305千円 19,342千円

事業概要：政策研究講座等の各種セミナー開催、政策研究ワークショップ実施、「地域政策 - 三重から」の発行を通じて職員の政策研究活動の場づくりを進め、職員の主体的な研究活動を支援します。